

公共交通経営者 円卓会議2024

～公共交通事業者のチャレンジ～

“本気の挑戦”をキーワードに、公共交通経営者が自ら抜本的な改革の断行と、「競争」から「協調」に変革する機運を高めていきます。社会全体を苛んだコロナ禍とその後の「救済融資の返済開始」、4月からの働き方改革の影響、日本全体の「人口減少」など苦しい状況は続くなかで、公共交通事業者も問題解決に“本気の挑戦”に着手しています。地域のくらしの足を守っていくためには、現在の挑戦を全国のみなさまにお示しして、自らの力と地域の皆様の力を合わせ、より良い地域モビリティの再構築を進めていくことが必要であると考えます。最新の“挑戦”に関する話題提供と、公共交通事業経営者が考える“本気の挑戦”について議論します。

開催日時および場所

参加費無料

日時：2024年7月25日（木）開場13時 開演13時30分～17時30分

場所：東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ホール（時事通信ビル2F）
（定員280席）

オンラインでもご参加頂けます。



アクセス

- ・東京メトロ日比谷線
- ・都営浅草線 東銀座駅
（6番出口）から徒歩1分

プログラム

司会兼進行 床尾 あかね氏（岡山大学 准教授）

開会挨拶 小嶋 光信氏（（一財）地域公共交通総合研究所 代表理事、両備グループ代表兼CEO）

来賓挨拶 国土交通省

話題提供 新技術・新サービス導入効果（仮題）

浅井 康太氏（（株）みちのりホールディングス グループディレクター）

日本版ライドシェアの導入（仮題）

川鍋 一朗氏（（一社）全国ハイヤー・タクシー連合会 会長）

全国のくらしの足をまもる人々（仮題）

清水 弘子氏（くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 事務局長）

「学」による地域・事業者間連携の具体的事例（仮題）

神田 佑亮氏（呉工業高等専門学校 教授）

円卓会議 “本気”の経営改革や新技術導入など具体的挑戦の内容とその効果

仮井 康裕氏（広島電鉄(株) 代表取締役社長）

野村 文吾氏（十勝バス(株) 代表取締役社長）

松本 順氏（(株)みちのりホールディングス 代表取締役グループCEO）

松本 義人氏（西日本鉄道(株) 専務執行役員）

大上 真司氏（両備ホールディングス(株) 常務執行役員）

宮島 香澄氏（国土交通省交通政策審議会分科会委員、日本テレビ放送網(株)報道局経済部解説委員）

円卓会議総括 国土交通省

神田 佑亮氏（呉工業高等専門学校 教授）

家田 仁氏（政策研究大学院大学 特別教授、東京大学 名誉教授）

閉会挨拶 町田 敏章氏（円卓会議実行委員会代表、（一財）地域公共交通総合研究所 専務理事）

主催・共催・後援

主催 （一財）地域公共交通総合研究所
両備ホールディングス株式会社

共催 株式会社みちのりホールディングス

後援 国土交通省、（公社）日本バス協会、（一社）全国ハイヤー・タクシー連合会、（公社）土木学会、
（一社）計画・交通研究会、（一財）運輸総合研究所 他

お問い合わせ先：（一財）地域公共交通総合研究所 事務局 担当：矢野 TEL:086-232-2110 Eメール：info@chikoken.org